

# 再評価結果（平成16年度事業継続箇所）

担当課：北陸地方整備局 都市住宅整備課  
 担当課長名：田村 英之

事業名	くうこうかるみ 空港軽海線		事業区分	街路	事業主体	石川県																		
起終点	自：石川県小松市浜田町 至：石川県小松市園町				延長	1.8 km																		
事業概要	空港軽海線は、小松都市圏を南北に縦断する国道8号と小松空港や北陸自動車道小松I.C等の交通拠点を連絡する全体延長9.2 kmの重要な4車線幹線道路である。																							
H1年度事業化	H1年度都市計画決定 (H7年度変更)		H2年度用地着手		H9年度工事着手																			
全体事業費	約145億円		事業進捗率	86%	供用済延長	0 km																		
計画交通量	区間1：25,503台/日、区間2：18,151台																							
費用便益分析結果	B/C (事業全体) 2.6  (残事業) 21.5	総費用 (残事業)/(事業全体) 21/171億円  (事業費：19/169億円) (維持管理費：2/2億円)	総便益 (残事業)/(事業全体) 443/443億円  (走行時間短縮便益：432/432億円) (走行費用減少便益：11/11億円) (交通事故減少便益：0/0億円)	基準年 平成15年度																				
事業の効果等	<ul style="list-style-type: none"> <li>円滑なモビリティの確保（小松空港やJR小松駅へのアクセスの向上）</li> <li>災害への備え（緊急輸送道路に指定されている。）等</li> </ul>																							
関係する地方公共団体等の意見	空港軽海線は、小松空港・北陸自動車道小松I.Cへのアクセス道路としての重要な役割を期待されるとともに、地元住民・有識者等で構成する「空港軽海線修景協議会」により提案されたロードパークを中心とした市民の憩いの場としての道路整備も期待されている。																							
事業採択時より再評価実施時までの周辺環境変化等	平成14年度の連続立体交差事業によるJR北陸本線の高架化、平成15年度の小松駅東・駅西土地区画整理事業の完了とともに市街地東西間を結ぶ本線の整備が急務となっている。																							
事業の進捗状況、残事業の内容等	一部において用地補償協議が難航し、工事着手までに長期間を要したが、平成15年度末で0.88 kmが完成予定である。																							
事業の進捗が順調でない理由、今後の事業の見通し等	事業途中の都市計画変更（2車線→4車線）に対する地権者の理解を得ることに日数を要したが、平成15年度末では99%の用地取得となり、全線にわたり工事を進め、平成18年度に全線供用予定である。																							
施設の構造や工法の変更等	特になし。																							
対応方針	事業継続																							
対応方針決定の理由	本路線が完成することにより、国道8号から小松空港までの4車線道路が完成することとなり、物流経路の円滑化が促進されることから、整備の必要性は高く、事業継続と判断される。																							
事業概要図	<p>凡例</p> <table border="1"> <tr> <td>供用中</td> <td>——</td> </tr> <tr> <td>事業中</td> <td>■■■■</td> </tr> <tr> <td>再評価箇所</td> <td>▨▨▨▨</td> </tr> </table> <table border="1"> <tr> <td></td> <td>区間1</td> <td>区間2</td> </tr> <tr> <td>計画交通量</td> <td>25,503台/日</td> <td>18,151台/日</td> </tr> <tr> <td>推計所要時間</td> <td>2.5分</td> <td>2.1分</td> </tr> <tr> <td>(整備しない場合)</td> <td>4.3分</td> <td>4.7分</td> </tr> </table>						供用中	——	事業中	■■■■	再評価箇所	▨▨▨▨		区間1	区間2	計画交通量	25,503台/日	18,151台/日	推計所要時間	2.5分	2.1分	(整備しない場合)	4.3分	4.7分
供用中	——																							
事業中	■■■■																							
再評価箇所	▨▨▨▨																							
	区間1	区間2																						
計画交通量	25,503台/日	18,151台/日																						
推計所要時間	2.5分	2.1分																						
(整備しない場合)	4.3分	4.7分																						

総費用、総便益とその内訳は、各年次の価額を割引率を用いて基準年の価値に換算し累計したものの。